

# 「健街道」絹の道 第3回 ご案内 小田急・町田駅～南町田駅

歩行距離 約9,0Km

(実施年月日) 2017年 6月24日(土曜日)	(参加人員予定数) 参加人員 30名 スタッフ 10名	(参加費) 1名 / 1,000円 資料代・保険代・他	(運営スタッフ) 川合脩司・三浦里美・平田崇 山村国修・岩永正雄・富岡秀二
<b>集合場所</b> 小田急・町田駅南改札口			
<b>スタート時間</b> AM 9時00分 (受付は8時30分)			
(行程内容)			
9:00 ~	9:15	町田駅南口カリヨン広場でオリエンテーション・ウォーミングアップを実施	
9:20 ~	9:25	絹乃道碑	
9:35 ~	9:50	浄運寺・勝楽寺釈迦堂	トイレ
10:15 ~	10:25	町田天満宮	
10:30 ~	10:50	高ヶ坂石器時代遺跡	
11:00 ~	11:15	祥雲寺でトイレ休憩	トイレ
11:35 ~	12:00	金森杉山神社経由金森中央会館	
12:05 ~	13:00	金森中央会館付近で昼食(児童公園)近くにそば屋・カレー屋有り	トイレ
13:20 ~	13:35	旧道を通り南市民センターでトイレ休憩	トイレ
13:45 ~	14:00	小川原交差点の鎌倉道	
14:10 ~	14:15	南町田駅到着	
14:30 ~		駅前でクールダウン後、解散	
<b>【見どころ】</b>			
勝楽寺 : 小田原北条氏時代、北条氏照に永世帰農を請願し許しを得た三橋新右衛門によって開祖された。現在も三橋家との縁が深い関係にある。釈迦堂には三橋國民氏の戦友への鎮魂を込めた作品が展示されている。			
町田天満宮 : 菅原道真公を主祭神とし、日枝社・飯綱社を合わせて奉斎し、天正年間(1573～1593)にこの地に鎮座、町田三天神の一社で本町田菅原神社、南大谷天神社と共に古くから崇敬されている。			
東神奈川R分岐点 : 江戸時代には「江戸道」と呼ばれる長津田を通り東神奈川に至るルートがあった、ここから大山道を利用し江戸に向かったのがこの呼称が着いた。			
高ヶ坂石器時代遺跡 : 鶴見川上流の恩田川沿いの低段丘上にある。縄文時代敷石住居址として東京都で最初に発見されてところで国史跡に指定されている。			
金森杉山神社 : 創建は明らかでない。江戸時代前期に初代領主高木清秀が大目付に昇進した謝恩で下屋敷内に再建したと伝る、現在の社殿は昭和11年に新造され、祭神は日本武尊を祭っている。			
(中止の際の連絡)		(緊急連絡先)携帯に登録して置くと便利です	
前日 の夕刻 に参加者に電話連絡する		富岡 秀二 090-9300-3562	
中止の振替日は8月26日(土)です			
(服装・履物・持参品)			
ハイキングの服装(雨天時の傘・レインコート)・歩きやすい靴			
健康保険証・名札(緊急連絡先付)・飲み物・お弁当持参可			
(行程上のご希望と注意点)			
小田急・町田駅集合場所で参加費のお支払いをお願い致します。			
★ 飲料水は多めに持って、のどが渇く前に定期的にとって下さい。			
★ 道幅が狭い狭い処では、車両の通行で危険です、スタッフの指示に必ず従って下さい。又、トイレ箇所が少ないため指定された処で必ずお済ませ下さい。			
★ 今行程の昼食場所は町田金森中央会館前公園と近隣の食事処です。(そば屋・coco壺番屋)			
<b>次回の「健街道」は“絹の道”第4回を実施いたします。</b>			
<b>実施行程</b> すすかけ台駅(田園都市線)～鶴ヶ峰駅(相鉄線)			
<b>平成29年9月23日(土)(祭)すすかけ台駅改札口集合</b>			
<b>AM8:30受付 9:00スタート</b>			
(申込先)	平田 崇	e-mail	: kamakurakko@nifty.com
		TEL/FAX	: 0467-61-2678
		携 帯	: 090-4387-4198